



2026年6月期 通期 決算説明資料

株式会社 **W** TOKYO（証券コード：9159）

2026年8月14日

Contents

- 1 2026年6月期通期 業績概要
- 2 ビジネスハイライト
- 3 2027年6月期 業績予想
- 4 株主価値の向上に向けた取り組み

業績ハイライト（前期比・業績予想達成率）

- ❑ 売上高・各段階利益ともに前期実績を上回って着地
- ❑ 売上高は対業績予想比で上振れするも、売上規模の大きい重点案件の遂行に伴い原価が増加したこと、制作原価の上昇トレンドが継続していることから、営業利益以下は業績予想に未達

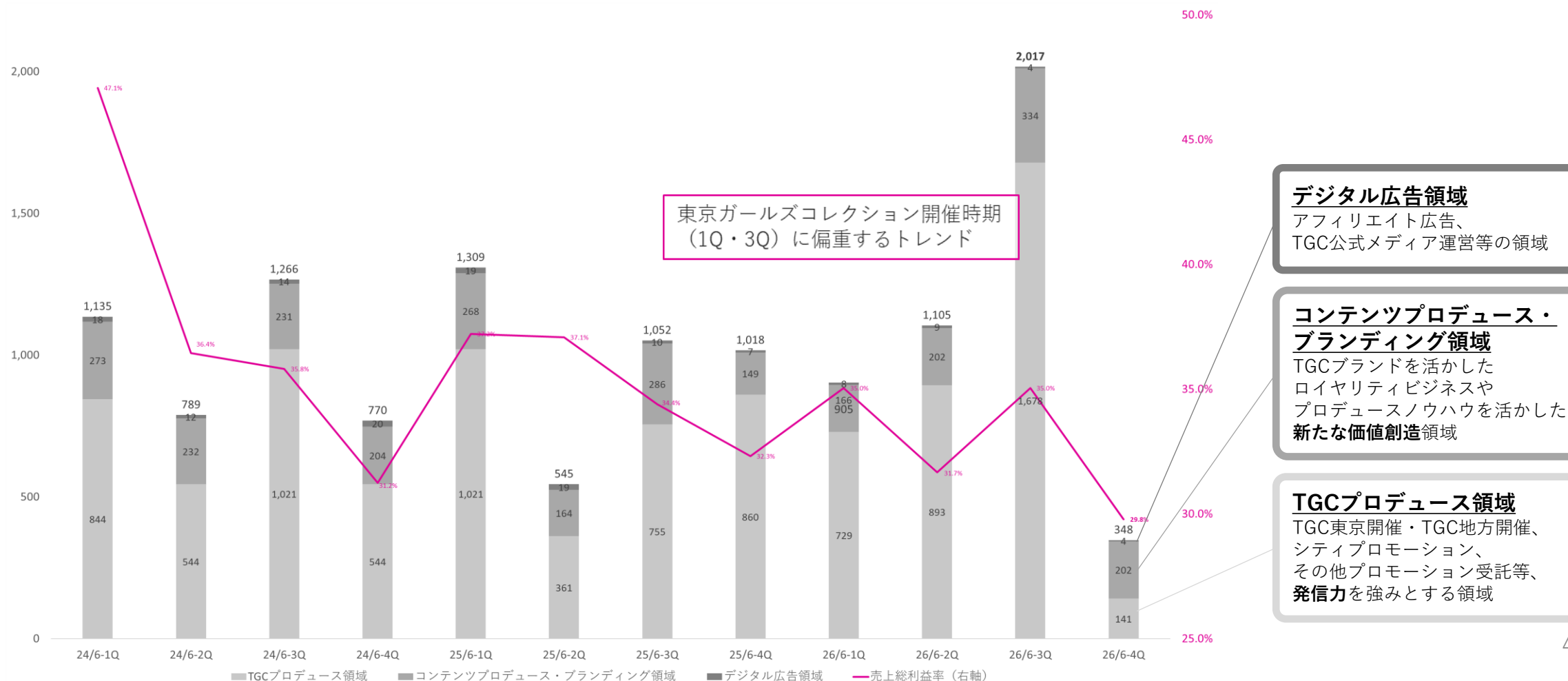
(単位：百万円)	2025/6期 (2024/7-2025/6)	2026/6期 (2025/7-2026/6)	前年同期比		2026/6期 業績予想	達成率
売上高	3,925	4,375	450	11.5%	4,051	108.0%
売上総利益	1,380	1,477	97	7.0%	-	-
売上総利益率	35.2%	33.8%				
販売費及び一般管理費	1,028	1,079	50	4.9%	-	-
営業利益	351	398	47	13.4%	520	76.5%
営業利益率	9.0%	9.1%			12.9%	
経常利益	341	394	52	15.5%	517	76.2%
経常利益率	8.7%	9.0%			12.8%	
当期純利益	173	251	78	45.5%	333	75.5%
当期純利益率	4.4%	5.8%			8.2%	
(参考)						
調整後営業利益*	515	561	46	9.0%		
調整後営業利益率	13.1%	12.8%				
調整後当期純利益*	308	387	78	25.4%		
調整後当期純利益率	7.9%	8.9%				

* 調整後営業利益＝営業利益＋のれん償却額＋商標権償却額

* 調整後当期純利益＝税引前当期純利益＋のれん償却額＋商標権償却額－想定税金費用

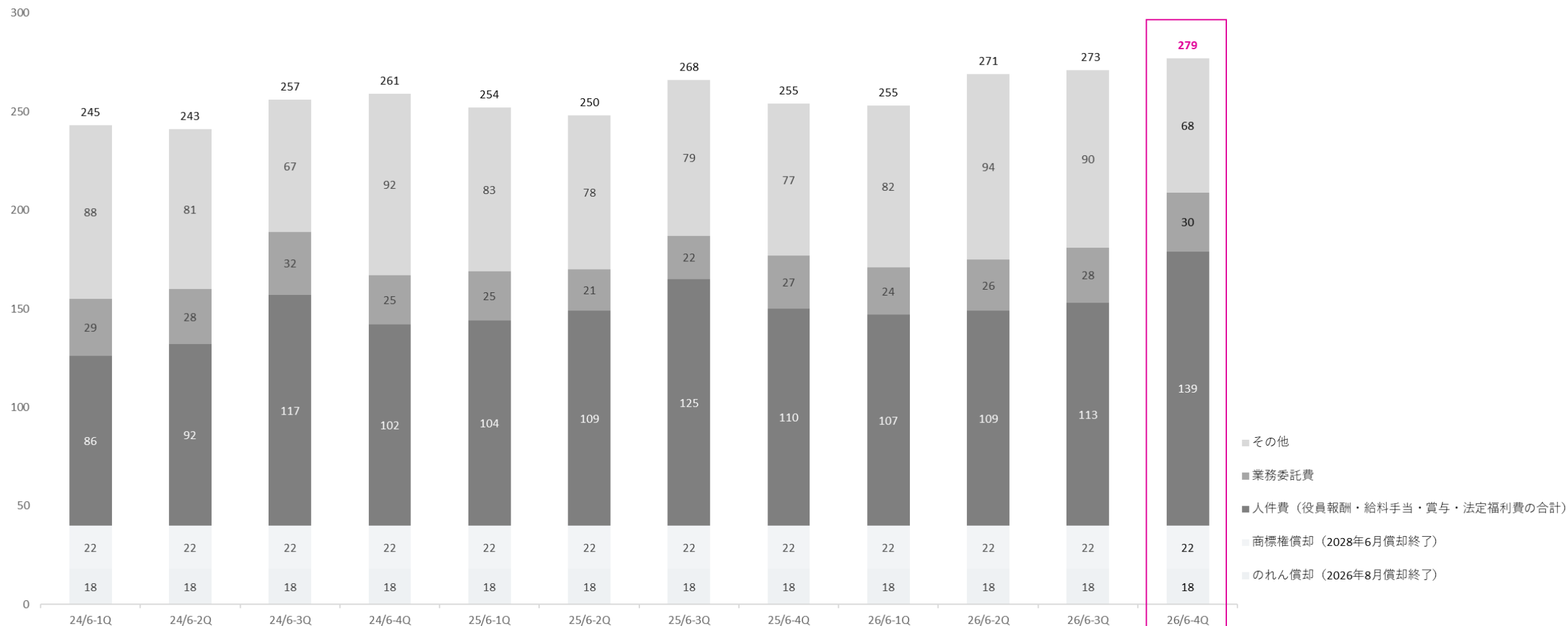
売上高・売上総利益率の四半期推移

- 通期売上高は前期比+11.5%の伸長、特にTGC 2026 S/SとTGC in あいち・なごや 2026、大型広告契約の受注が売上高増加に寄与
- 2025/6期の第4四半期はTGC in 大阪・関西万博 2025、TGC 熊本 2025、TGC 香川 2025の開催があったが、2026年6月期の第4四半期は同程度の大型事業がなく翌期の事業基盤の整備に集中



販売費及び一般管理費の四半期推移

- 今期及び翌期の事業拡張に伴う人的資本の拡充を背景として、営業部門・管理部門ともに社員の人件費、外部パートナーや専門家への業務委託費の増加傾向が継続
- その他経費は機動的に抑制し、状況に応じてメリハリのあるコストマネジメントを実施



(単位: 百万円)

貸借対照表の状況

- 大型広告契約の開始により前受金及び前渡金が前期末比で増加
- 自己資本比率は前期末比で低下するも引き続き高い財務健全性を維持

(単位：百万円)	2025/6期 期末	2026/6期 期末	増減		2025/6期 期末	2026/6期 期末	増減
流動資産合計	2,066	2,732	665	流動負債合計	541	915	373
現金預金	1,844	2,044	200	1年内返済予定の長期借入金	112	112	0
売掛金及び契約資産	143	357	213	前受金	171	532	361
前渡金	51	248	197	固定負債合計	472	360	▲ 112
固定資産合計	519	370	▲ 148	長期借入金	472	360	▲ 112
のれん (2026年8月償却終了)	84	12	▲ 72	負債合計	1,014	1,275	261
商標権 (2028年6月償却終了)	271	180	▲ 90	純資産合計	1,571	1,826	254
資産合計	2,586	3,102	516	負債・純資産合計	2,586	3,102	516
				自己資本比率 *	60.8%	58.9%	

* 自己資本比率 = 純資産合計 ÷ 負債・純資産合計



TGCプロデュース領域
#TOKYO GIRLS COLLECTION

◀TGC 2025 A/W

TGC 2026 S/S▶



TGCプロデュース領域 #TGC地方開催 #シティプロモーション

#TGC地方開催

地域の魅力や財産をコンテンツ化して
発信し、ショーやライブ等とともに
体験価値を提供

⇒2026/6月期は**4都市**で開催

#シティプロモーション

TGCのプロデュース力を活かし、
開催場所や形態にこだわらず地域の
魅力や財産をオンリーワンの形で発信



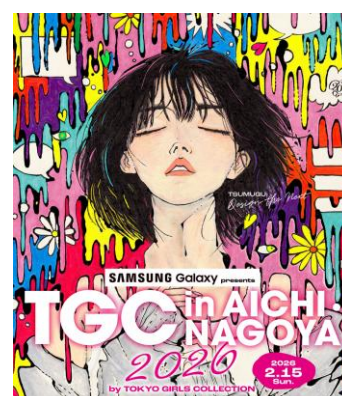
TGC 北九州 2025



TGC 広島 2025



TGC しずおか 2026



TGC in あいち・なごや 2026

■ 東京都江戸川区

- EDOGAWA ストリートダンスチャレンジ
- INTERNATIONAL SDGs FES in EDOGAWA 2025
- さわやか体育祭

■ 愛知県蒲郡市

- GAMA LOVE FES「MIKAWA PALETTE produced by TGC STAGE」

■ 愛知県一宮市

- BISHU FES.×TGC「新規デザイナー発掘プロジェクト」

■ 福井県鯖江市

- さばえアクション∞”コレクション produced by TGC

TGCプロデュース領域 #TGC海外開催

Kao presents
TGC JAKARTA 2025



©Kao presents TGC Jakarta 2025

三井物産×CT Corp（インドネシア財閥）との協業
日本のアイドル・アニメ文化を発信
2日間で約7,500名来場

Kao presents TGC Jakarta 2025

2025年7月5日（土）～6日（日）：Plenary Hall, Jakarta Convention Center

ACECOOK presents
TOKYO GIRLS COLLECTION in VIETNAM



©Acecook presents TOKYO GIRLS COLLECTION in VIETNAM 2026



双日株式会社、東南アジア最大級のデジタルエンターテインメント企業POPSとの三社協業

Acecook presents TOKYO GIRLS COLLECTION in VIETNAM 2026

2026年3月28日（土）～29日（日）：
ベトナム・ホーチミン市Van Phuc City



Sumitomo Corporation presents
TGC in Thailand 2026



©Sumitomo Corporation presents TGC in Thailand 2026

タイを代表する財閥Saha Group、住友商事とともに
『TGC in Thailand』プロジェクト始動

Sumitomo Corporation presents TGC in Thailand 2026

2026年6月25日（木）～28日（日）：タイ・バンコク 8

TGCプロデュース領域 #その他プロデュース・シティプロモーション等

鯖江×甲府

自治体資産を統合する
「地域産業共創プラットフォーム」を始動



東京ガールズコレクション、伊勢御遷宮委員会、伊勢志摩観光コンベンション機構が連携

第63回神宮式年遷宮に向けた若年層への機運醸成プロジェクト
「#式年遷宮とTGC」が始動

5年目を迎えた
『甲府ジュエリー×TGCプロジェクト』

ティーンのカリスマMINAMIが
3年連続で甲府ジュエリーアンバサダーに就任



「浦賀ドック再整備・運営事業」へ参画

エンタテインメントの知見を活かした
「体験型まちづくり」事業を本格始動

TGC in あいち・なごやでのNTTドコモとの
共創により実現したIOWN活用事例が高評価

「令和8年度『電波の日・情報通信月間』記念式典」
にて「東海情報通信懇談会会長表彰」を受賞
年間パートナーシップ契約は2年目へ

「GOTEMBA MIRAI PROJECT 2026
powered by TGC」第3期が始動

御殿場市の未来を担う人材育成プロジェクト



資本業務提携契約（2026年3月27日） #SBIホールディングス株式会社

圧倒的な金融・Web3基盤



- 国内外8,000万名超の顧客基盤
- 世界26の国・地域に及ぶグローバルネットワーク
- 「SBIネオメディア生態系」のネットワーク

若年層への発信力と熱狂創出

- 唯一無二のTGCブランドとプロデュースノウハウ
- SDGs推進と地方創生の実績

資本提携

資本業務提携契約締結直後に2%強、その後追加取得により合計10%強の当社株式を所有し、第2位の株主に

業務提携

翌期のTGC地方開催の協業を始めとした事業連携開始

「SBIネオメディア生態系の戦略構想」記者会見



SBIホールディングス株式会社 代表取締役会長兼社長北尾吉孝氏、SBIネオメディアホールディングス株式会社 代表取締役社長 深澤裕氏、SBIネオメディアホールディングス株式会社 代表取締役副会長 近藤太香巳氏、SBIネオメディアホールディングス株式会社 シニアアドバイザー/音楽プロデューサー・作詞家 秋元康氏が登壇。
（写真後列 右から2番目：当社代表、村上範義）

SBIグループが推進する「メディア・IT・金融の融合」を通じた新たな生態系（エコシステム）の戦略構想を発表する場として開催され、SBIネオメディア生態系を構成する各社がプレゼンテーションを実施。



「SBI証券 presents TGC MATSUYAMA 2026 by TOKYO GIRLS COLLECTION」記者発表

資本業務提携後第一弾施策として、SBI証券とのスペシャルコラボレーションにより、2024年以降のTGC 松山 2026を開催。エンターテインメントの力を通じて若者の「未来への投資」を後押しし、金融知識向上を通じた地域経済の活性化と日本全体の活力の底上げにコミット。



「SBIネオメディアサミット2026」における「地方創生セッション」

当社代表の村上範義は、チェンジホールディングス代表取締役兼執行役員社長 福留大士氏のモデレートのもと、七十七銀行 取締役頭取 小林英文氏と、地方創生をテーマとするトークセッションに登壇。



「SBI証券 presents TGC KITAKYUSHU 2026 by TOKYO GIRLS COLLECTION」記者発表

TGC 松山 2026に続き、SBI証券がTGC 北九州 2026のプラチナパートナーとしてコラボレーション。「TGC地方創生プロジェクト」の一環として開催するTGC地方開催では最多、記念すべき10回目の開催を迎える

2027年6月期通期 業績予想の概要と前提

(単位：百万円)	2026/6期 通期実績	2027/6期 通期業績予想	対前期	
売上高	4,375	4,009	▲ 366	▲8.4%
営業利益	398	410	11	3.0%
営業利益率	9.1%	10.2%		
経常利益	394	407	13	3.3%
経常利益率	9.0%	10.2%		
当期純利益	251	268	17	6.8%
当期純利益率	5.8%	6.7%		
(参考)				
調整後営業利益*	561	573	11	2.1%
調整後営業利益率	12.8%	14.3%		
調整後当期純利益*	387	343	▲ 44	▲11.5%
調整後当期純利益率	8.9%	8.6%		

* 調整後営業利益＝営業利益＋のれん償却額＋商標権償却額

* 調整後当期純利益＝税引前当期純利益＋のれん償却額＋商標権償却額－想定税金費用

■業績予想の主な前提

科目	内容
売上高	・TGC東京開催・TGC地方開催・シティプロモーションの開催確定分について、確定受注額又は受注見込に基づき積上げ ・2026年6月期に単発で大型広告制作案件を受注/納品したことにより売上が増加したが2027年6月期に同規模案件は見込まない
売上原価	・TGC及びその他広告制作の原価率は上昇傾向にあるため、直近のコスト水準に基づき計算 ・低利益率案件の縮小、高利益率案件へのシフト
販売費及び一般管理費	・従業員の増加により人件費は継続的に増加 ・業務委託費その他諸経費等は26/6期と同水準見込み ・のれんの償却（償却費 6百万円/月）は2026年8月で終了

■取り組むべき課題

- ✓ 適切なリソース配分を実現するため、利益率を重視した選択と集中（高付加価値体質への転換を加速）
- ✓ 地方自治体との連携強化やニーズの適切な把握により、イベントの開催にとどまらない地方創生プロジェクトの拡大
- ✓ 単発の売上以外に継続的かつ持続可能な売上を生み出す収益モデルの開発及び営業機能の強化（戦略的な人的資本の投資を含む）するためのプロデュースノウハウの蓄積
- ✓ 事業提携やM&Aを含む中長期的な成長戦略の実行

1Q

2Q

3Q

4Q

TGC東京開催

TGC 2026 A/W

TGC 2027 S/S

TGC地方開催 **

TGC 新潟 2026

TGC 北九州 2026

TGC 松山 2026

TGC 富山 2026

2027年6月期通期 主な事業（公表済案件のみ）

TGCプロデュース領域 #TGC東京開催

第43回 マイナビ 東京ガールズコレクション 2026 AUTUMN/WINTER

2026年9月19日（土）：横浜アリーナ



▼テーマ “NEW GRAVITY”

ファッション、エンタテインメント、テクノロジー、そして社会課題。
すべてのエネルギーが強烈な引力によってひとつに重なり、まだ見ぬ未来を動かす圧倒的なうねりへと変わる。
ここは、未来が生まれる最前線。
さあ、この新たな引力の中心で、世界を塗り替える一步を踏み出そう！

TGCプロデュース領域 #TGC地方開催



NAMICS presents TGC NIIGATA 2026 by TOKYO GIRLS COLLECTION

2026年7月18日（土）：朱鷺メッセ

※信越地域でのTGC初開催！＜総体感人数：のべ約 1,262,500名＞

来場者数：のべ約 9,500名/視聴者数：のべ約 1,250,000名（ABEMA無料独占生中継、TGC公式LINE VOOM・X・YouTubeチャンネルの再ライブ配信）/
連動イベント（まちごとランウェイ（トークショー・パブリックビューイング））：のべ約3,000名



SBI証券 presents TGC MATSUYAMA 2026 by TOKYO GIRLS COLLECTION

2026年8月16日（日）：愛媛県武道館

※資本業務提携契約を締結したSBIホールディングス株式会社の子会社である株式会社SBI証券がプラチナパートナーに



SBI証券 presents TGC KITAKYUSHU 2026 by TOKYO GIRLS COLLECTION

2026年10月10日（土）：北九州メッセ

※10回目の開催（地方開催最多）

※資本業務提携契約を締結したSBIホールディングス株式会社の子会社である株式会社SBI証券がプラチナパートナーに



TGC TOYAMA 2026 by TOKYO GIRLS COLLECTION

2026年11月21日（土）：YKK AP ARENA

※2019年以来7年ぶりの開催

自己株式の取得

■ 自己株式の取得

【目的】

株価及び財務状況等を総合的に勘案し、資本効率の向上を通じた株主利益の向上、将来の機動的な資本政策の遂行を可能とすることを目的として自己株式を取得

【概要】

- (1) 取得する株式の種類 普通株式
- (2) 取得する株式の数 **53,000株**（上限）※
※発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 **2.03%**
- (3) 株式の取得価額の総額 **100,000,000円**（上限）
- (4) 取得期間 2026年9月1日から2026年11月30日まで
- (5) 取得方法 東京証券取引所における市場買付

■ 参考：これまでの自己株式取得

	取得株式総数（株）	取得価額累計（円）	取得の背景
2024年11月～2025年1月	82,500	165,187,400	市場買付取引（株主還元）
2025年5月	65,300	103,435,200	自己株式立会外買付取引（既存株主からの買取）
その他単元未満株式買取	140	369,211	会社法に基づく請求による買取
2026年6月末現在	147,940	268,991,811	

免責事項

- 本資料は、当社の事業や業績に関する情報提供のみを目的として当社が作成したものであり、当社の株式その他の有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料には、当社の見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって作成しています。
- 将来予想に関する記述は、経済情勢や景気動向、その他の様々なリスクや不確定要素の影響を受け、結果として、将来の実際の経営成績等が本資料に記載された内容と異なる可能性があることにご留意ください。

W TOKYO



IR公式アカウント開設しました
https://x.com/WTOKYO_IR_9159

